



## 平成31年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年6月14日

上場会社名 株式会社エニグモ  
コード番号 3665

URL <http://www.enigmo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 最高経営責任者

(氏名) 須田 将啓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレートオペレーション本部長

(氏名) 金田 洋一

四半期報告書提出予定日 平成30年6月14日

TEL (03) 6894-3665

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年1月期第1四半期の業績（平成30年2月1日～平成30年4月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第1四半期	1,143	—	479	—	479	—	337	—
30年1月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年1月期第1四半期	16.22	—
30年1月期第1四半期	—	—

(注) 1. 当社は、平成30年1月期第1四半期は連結業績を開示しておりましたが、当第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、平成30年1月期第1四半期の実績及び対前年同四半期増減率は記載していません。

2. 当第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため、記載していません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年1月期第1四半期	5,813	4,313	74.2
30年1月期	4,688	3,974	84.8

(参考) 自己資本 31年1月期第1四半期 4,313百万円 30年1月期 3,974百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
31年1月期	—	—	—	—	—
31年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年1月期の業績予想（平成30年2月1日～平成31年1月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,784	12.2	1,745	2.1	1,745	1.7	1,205	83.8	57.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年1月期1Q	21,321,000株	30年1月期	21,321,000株
② 期末自己株式数	31年1月期1Q	500,000株	30年1月期	500,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年1月期1Q	20,821,000株	30年1月期1Q	20,821,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第1四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は「世界が変わる流れをつくる。」というミッションの下、インターネットを通じて、一般消費者が持つ個々の才能をネットワークし、今まで存在しなかった新しい価値を創造し、世界をよりよく変えることを目的として、ソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA（バイマ）」を中心とした事業を展開しております。

当第1四半期累計期間（平成30年2月1日～平成30年4月30日）における我が国経済は、景気が緩やかに回復してきている一方で、中米国における政策変化を始めとして、北朝鮮の核・ミサイル問題やEU離脱問題等、海外の政治情勢の不安定さに起因する為替変動など、外部環境の不透明さから、依然として景気の先行き不透明さが見られております。

国内の個人消費においては、引き続き選別消費傾向にはあるものの持ち直しつつある中で、ファッションEC市場におきましては、小売店やブランド等の事業者側によるオムニチャネル化やファッション系スマートフォンアプリの増加等を背景に、堅調に拡大を続けております。

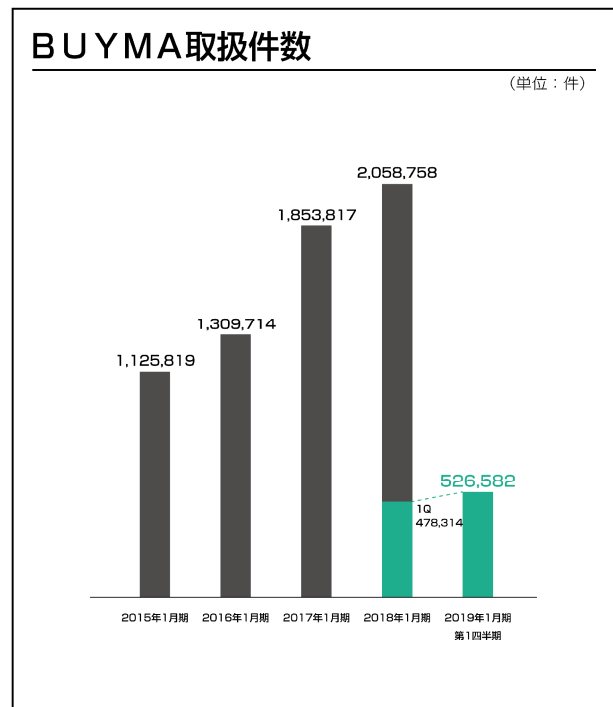
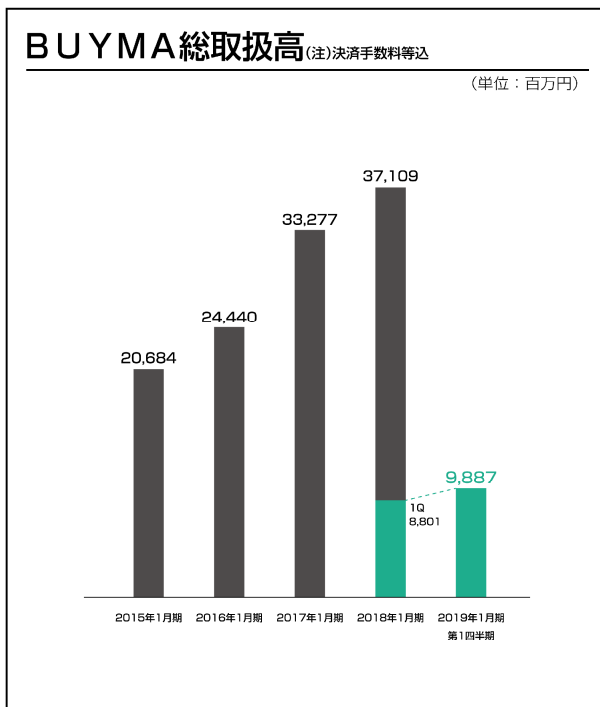
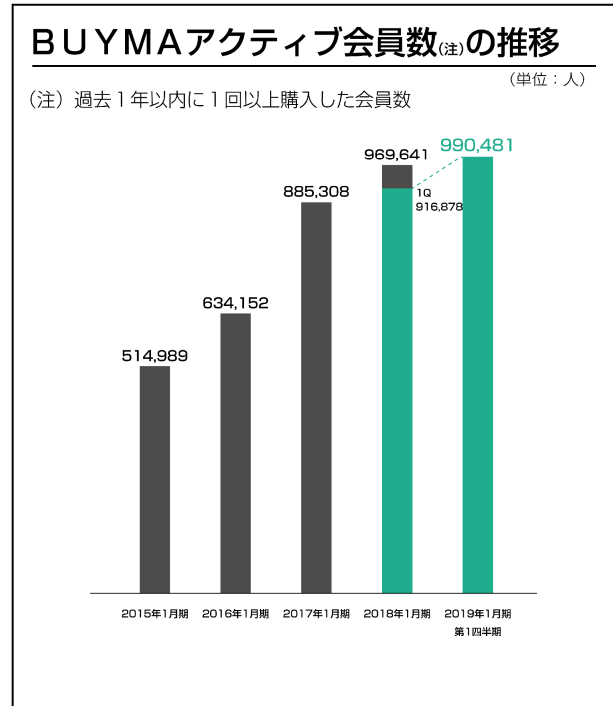
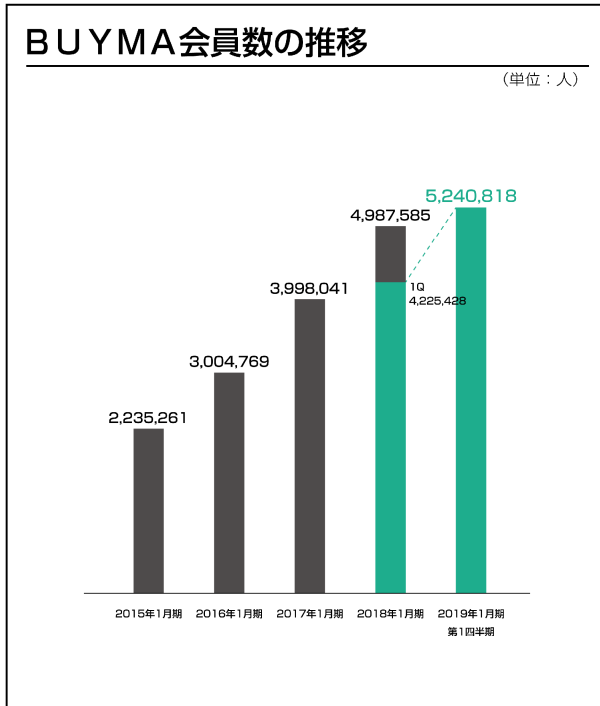
このような環境のなか、当社は、当社の基幹事業であるソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA（バイマ）」において、新マーケティングミックスによる「認知度・会員数向上」、「アクティブ数向上」および「取扱い数向上」を推進するとともに、SNSの活用等によるアプリ訴求施策及び、新規決済サービスを始めとする各種周辺サービス・機能等の運用強化を加速し、一層安全かつ手軽にBUYMAでショッピングをお楽しみいただけるよう積極的にサービスの拡充を進めてきております。

当第1四半期累計期間におきましては、新規会員獲得が堅調に推移したことに加え、新規ユーザーおよび既存会員のアクティブ化およびコンバージョン向上のため、ターゲット別のセールへの取り組み、オウンドメディアによる購買意欲の喚起、SNSを活用したアプリ訴求など、各サービス・機能の拡充を図る各種施策を展開しました。また、パーソナルショッパー（出品者）との密な連携による出品数の拡充、社内インフラの強化も引き続き進めてきております。

以上の結果、会員数は5,240,818人（前年同四半期比24.0%増）、商品総取扱高は9,887百万円（前年同四半期比12.3%増）、と順調に拡大し、当第1四半期累計期間における当社の売上高は1,143,803千円、営業利益は479,861千円、経常利益は479,736千円、四半期純利益337,631千円となりました。

なお、当社は前期に実施した子会社の全株式の譲渡及び解散に伴い、当第1四半期累計期間より四半期財務諸表を作成していることから、前年同四半期との比較は行っておりません。また、当社の事業セグメントはソーシャルコマース事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載は省略しております。

【主要な経営指標の推移】



(2) 財政状態に関する説明

① 資産合計

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末より1,125,163千円増加し、5,813,770千円となりました。主な内訳は、現金及び預金5,124,888千円であります。

② 負債合計

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末より786,550千円増加し、1,500,359千円となりました。主な内訳は、預り金1,003,768千円であります。

③ 純資産

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末より338,612千円増加し、4,313,411千円となりました。主な内訳は、資本金381,903千円、資本剰余金391,474千円、利益剰余金3,955,317千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年1月期業績予想につきましては、平成30年3月15日の「平成30年1月期 決算短信」で公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,856,224	5,124,888
売掛金	201,788	159,692
前渡金	410,908	325,092
前払費用	17,392	22,959
未収入金	187,291	186,897
繰延税金資産	13,104	23,613
未収還付法人税等	41,255	—
その他	230	1,515
貸倒引当金	△185,582	△176,639
流動資産合計	4,542,612	5,668,020
固定資産		
有形固定資産		
建物	49,292	48,839
工具、器具及び備品	18,854	19,973
有形固定資産合計	68,146	68,812
無形固定資産		
ソフトウェア	9,581	8,740
その他	18	18
無形固定資産合計	9,599	8,759
投資その他の資産		
投資有価証券	575	575
関係会社株式	105	105
繰延税金資産	8,816	8,746
敷金及び保証金	58,751	58,751
投資その他の資産合計	68,248	68,177
固定資産合計	145,994	145,749
資産合計	4,688,607	5,813,770
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	162,564	214,058
未払費用	16,546	20,482
未払法人税等	—	147,908
未払消費税等	33,977	42,835
預り金	427,370	1,003,768
ポイント引当金	52,646	49,765
その他	5,279	6,076
流動負債合計	698,385	1,484,894
固定負債		
資産除去債務	15,423	15,464
固定負債合計	15,423	15,464
負債合計	713,808	1,500,359

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,903	381,903
資本剰余金		
資本準備金	321,103	321,103
その他資本剰余金	70,371	70,371
資本剰余金合計	391,474	391,474
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3,617,685	3,955,317
利益剰余金合計	3,617,685	3,955,317
自己株式	△415,380	△415,380
株主資本合計	3,975,682	4,313,314
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△1,181	△200
評価・換算差額等合計	△1,181	△200
新株予約権	297	297
純資産合計	3,974,798	4,313,411
負債純資産合計	4,688,607	5,813,770



(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年4月30日)
売上高	1,143,803
売上原価	197,816
売上総利益	945,987
販売費及び一般管理費	466,126
営業利益	479,861
営業外収益	
受取利息	73
雑収入	268
営業外収益合計	342
営業外費用	
為替差損	466
営業外費用合計	466
経常利益	479,736
税引前四半期純利益	479,736
法人税、住民税及び事業税	152,979
法人税等調整額	△10,874
法人税等合計	142,105
四半期純利益	337,631

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、ソーシャルコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。